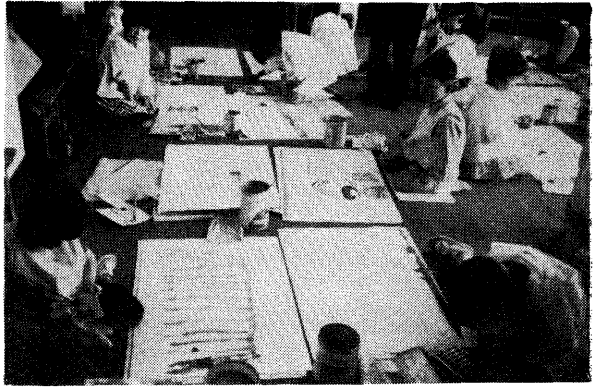


大きな紙にのびのびと



う、遊び道具の機能  
についての追究がは  
げしいのを何とみて  
いるのだろうか。

だからもようばか  
り作らせないで、

“どうしたら動くか  
な” “コップがひっ

くりかえらないよう  
に作ってよ”などと

いう機能的なデザイ  
ンの芽を育てるよう

なテーマでこの大事  
な幼年期の造形的な

考える力を伸ばしてやったらすばらしいと思うのである。

私は、この頃、幼児にでも、小学生にでも、造形教育をする  
ということはどういう意味があるのかを考えてみたが、結論とし  
て、この子たちの祖先がうみそだててきた造形文化に同化し、そ  
れを变容させていくという過程を通して生きていく知恵を知らせ  
ることなのだと強く信じている。

(お茶の水女子大学・十文字学園女子短大)

子どもの詩

あさがおのめ

五才 よこお のりこ

あさがおのめが

はんぶん

でてきた

からだを まげて

てを あげて

はっぱの ちぢれた

キャベツの

たいそう みたいな

めを だした――

(東京 春光幼稚園 田中春雄選)